

令和3年度 もえぎ野地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

○コロナ禍でも地域の方々の「何かできる事」への気持ちを大切に小単位の事業のすそ野を広げていきます。
 ○見守りの必要な方や高齢者のひとり暮らしや障害をお持ちの方等、地域で孤立しやすい方が緩やかに地域とつながる仕組みを確立していきます。
 ○送迎アンケートの結果を受け、誰もが参加しやすい生活支援ボランティアの仕組みづくりを行うとともに、ちよこボラの活用や民間企業の活用も進め、暮らしやすい街づくりを目指します。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

○多様化する相談内容に対して広報紙等の活用を上げながら、地域の中のケアプラザとして気楽に相談できる場を広げていきます。

○ボランティアさんの協力もと地域ぐるみでの見守り機能をさらに高めていきます。
 ○食支援に関する連続講座を開催する事で参加者同士のつながりを大切に、今後の担い手になっていただけるよう支援していきます。

○認知症当事者や支援者が気軽に参加できる地域の場所をお借りしての集いの場の開催を行います。
 ○「介護の知恵袋講座」の開催後の交流の場を設けていきます。

○地域で活動するボランティア団体とケアマネジャーとの交流会をエリア内で開催し、地域の課題を共有することで安心して生活できる地域を目指します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

○広報紙「ファイトもえぎ野」に8050問題をテーマに事例を紹介することでケアプラザが些細なことでも相談できる場であることをPRできました。
 ○柿の木台エリアにて「地域ケア会議」を開催し、見守りの重要性を地域の方々と一緒に確認することが出来ました。
 ○「介護の知恵袋講座」開催後の交流の場では、介護者が抱える孤独やジレンマ等を共有していただくことができました。また、男性参加者が多く、普段ケアプラザを利用しない方々がケアプラザを利用するきっかけとなりました。
 ○民生委員とケアマネジャーとの交流会を1月に予定しています。

区からのコメント

今年度は職員体制も変わり、地域や関係機関と顔の見える関係づくりを積極的にされていました。その中で、意識的に情報収集を行い、各事業に対して今一度アセスメントをされていたのが今後につながる効果的な取組だと感じています。
 ・番地の会の未着手エリアについて、包括エリア地域ケア会議で啓発するなど、地域理解を進めつつ支援されている様子が伺われます。区レベル地域ケア会議の報告も住民の方々と一緒にを行い、より意識が高まったと感じました。
 ・認知症キャラバンメイトの連絡会が定期的に行っているのは地域の強みだと思います。また、「かいごの知恵袋講座」にて講座後座談会を開催されたのも良い取組でした。誰かと話せる場というのはコロナ禍によりさらにニーズが高まっているように感じています。

令和3年度もえぎ野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>○施設の管理運営において、業務委託や物品購入を行う際は、法人の規程に基づき、業者選定を公正に行います。</p> <p>○地域包括支援センターにおいて、相談者が事業所選択をする際、公正中立を保つため、事業所一覧等を活用し、必要な情報を提供します。</p> <p>また、相談者への公正中立に関するアンケートを実施し、対応の振り返りを行います。</p> <p>○介護保険事業においては、サービス事業所の選択において、公正中立に基づき、利用者の課題を解決できる事業所を選択します。情報公表の評価や届出状況等を把握し、客観的に評価が高く、法令遵守している信頼のおける事業所を紹介できるよう努めます。</p>	<p>○法人で作成した「事故・ヒヤリハットマニュアル」によって、事故とヒヤリハットを明確に区分し、法人が運営する各施設からの事故やヒヤリハット事例の報告を集計・分析し、所長会で情報共有します。また、所内の職員会議においても防止策等について検討し、事故予防に組織的に取り組みます。</p> <p>○施設内で、事故およびヒヤリハット事例が生じた時、その都度部門を超えて、朝・夕のミーティング等を介し職員間で共有することで、事故予防につなげました。また、事故防止に関わる研修を所内で行い、職員一人ひとりの意識啓発に努めます。</p> <p>○「横浜市個人情報の保護に関する条例」ならびに「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会が保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。</p> <p>○職員には法人ならびに施設において、個人情報保護に関する研修を実施し、意識啓発と個人情報の保護に努めます。また、朝・夕のミーティングの際、業務前事前チェックを行うことで、日々、個人情報保護の大切さをその都度、再認識し、業務を遂行します。個人情報に含まれるファイルの管理は施錠管理、パソコンの持ち出しができないようにし、パスワードの設定など適正なセキュリティ管理を行います。</p> <p>○個人情報を施設外へ持ち出す際は、個人情報持ち出し管理簿を用いた管理を行います。</p>
実績	<p>○施設の管理運営における契約は、法人の運営規程に則り、業者選定を行いました。</p> <p>○地域包括支援センター相談時は、ホームページを活用し、利用者(家族)が本人の意向に沿った事業所選択が行えるよう、情報提供を行いました。年1回、公正中立に関するアンケートを実施し、振り返りを行いました。</p> <p>○介護保険事業では、サービス事業所の選択において、公正中立に基づき、利用者の課題を解決できる事業所を選択し、案内しました。居宅サービス計画書におけるサービス利用状況を提示し、偏りがないか分析し、公正中立を保てるようにしました。</p>	<p>○ヒヤリハット事例を記録に残し、朝・夕のミーティングで共有しました。また、法人全体のヒヤリハットと事故事例や横浜市内で発生した事故についての共有も行き、事故防止に努めました。</p> <p>○個人情報の取扱いについては、研修を実施し全職員と誓約書を取り交わし、日常的には朝・夕のミーティングで注意喚起を行っています。また、法人で作成している「コンプライアンス推進ハンドブック」を常に携帯し、職員一人ひとりが市民の願いや期待に応えられる行動を意識して業務に取り組んできました。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<p>利用者が自ら目標を持って健康増進・介護予防ができ、自立した生活を送ることが出来るよう支援します。また、職員及び地域のケアマネジャーが地域包括ケアシステムを意識したケアマネジメントへの取り組みが出来るように働きかけをします。</p>	<p>ご利用・ご家族の医師を尊重し、住み慣れた地域で自立した日常生活が継続できるように、地域の医療・福祉・ボランティア等を総合的に提案・調整し、効率的な支援を行います。また、ケアマネジャーの資質向上のため包括と共に事例検討等を実施し、より良いケース対応に努めます。</p>
利用料金・実費負担	<p>(1)基本額 単位数 利用料 要支援1 439 4,881 要支援2 439 4,881</p> <p>(2)加算額 予防支援初回加算 300 3,336(初回のみ) 委託連携加算 300 3,336(委託開始月のみ)</p>	<p>(1)基本額 単位数 利用料 要介護1.2 1,076 11,965 要介護3.4.5 1,398 15,545</p> <p>(2)加算額 居宅支援初回加算 300 3,336 入院時情報連携加算Ⅰ 200 2,224 入院時情報連携加算Ⅱ 100 1,112 退院通院加算 カンファレンス参加無し 450 5,004連携1回 600 6,672連携2回 通院時情報連携加算 50 556 一月につき</p>
職員体制	<p>管理者 主任ケアマネジャー 1名(常勤職員) 社会福祉士 2名(常勤職員) 保健師等 1名(常勤職員) プランナー 2名(非常勤職員)(R4.2.15より、1名増員)</p>	<p>管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 1名(非常勤)</p>
契約者数	296名	78名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)																																								
目標	利用者・家族へ寄り添い、安心して自分らしく暮らすための支援を多職種と協働し進めます。「安心・安全」「サービスの質の向上」をチームで考え、安定したデイサービス運営を目指します。																																										
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】																																								
利用料金・実費負担	<p>【通所介護事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(1割)</th> <th>(2割)</th> <th>(3割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>608円</td> <td>1216円</td> <td>1824円</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>719円</td> <td>1437円</td> <td>2155円</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>829円</td> <td>1658円</td> <td>2486円</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>939円</td> <td>1878円</td> <td>2817円</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>1050円</td> <td>2099円</td> <td>3149円</td> </tr> </tbody> </table> <p>●食費 800円 ●入浴加算Ⅰ 43円 86円 129円 ●個別機能訓練Ⅰイ 60円 120円 180円 ●体制強化加算Ⅱ 20円 39円 58円 ●中重度ケア体制加算 49円 97円 145円 ●介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します ●介護職員特定処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します</p> <p>【第1号通所事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(1割)</th> <th>(2割)</th> <th>(3割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(1)</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(2)、事業対象者</td> <td>3675円</td> <td>7350円</td> <td>11025円</td> </tr> </tbody> </table> <p>●食費 800円 ●運動器機能向上加算242円 483円 724円 ●体制強化加算Ⅱ 要支援1 78円 155円 232円 要支援2(1) 78円 155円 232円 要支援2(2)、事業対象者 155円 309円 463円 ●介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します ●介護職員特定処遇改善加算Ⅰ 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します</p>		(1割)	(2割)	(3割)	要介護1	608円	1216円	1824円	要介護2	719円	1437円	2155円	要介護3	829円	1658円	2486円	要介護4	939円	1878円	2817円	要介護5	1050円	2099円	3149円		(1割)	(2割)	(3割)	要支援1	1793円	3585円	5377円	要支援2(1)	1793円	3585円	5377円	要支援2(2)、事業対象者	3675円	7350円	11025円		
	(1割)	(2割)	(3割)																																								
要介護1	608円	1216円	1824円																																								
要介護2	719円	1437円	2155円																																								
要介護3	829円	1658円	2486円																																								
要介護4	939円	1878円	2817円																																								
要介護5	1050円	2099円	3149円																																								
	(1割)	(2割)	(3割)																																								
要支援1	1793円	3585円	5377円																																								
要支援2(1)	1793円	3585円	5377円																																								
要支援2(2)、事業対象者	3675円	7350円	11025円																																								
職員体制	管理者1名(常勤) 生活相談員4名(常勤2名・非常勤4名) 看護師4名(非常勤兼務) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務) 介護職員(常勤兼務2名・非常勤12名)																																										
契約者数等	【延べ利用者数】6805 【契約者数】78	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】																																								

令和3年度「もえぎ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,671,000		14,671,000	15,629,452	△ 958,452	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0	11,700	△ 11,700	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	4,073,000		4,073,000		4,073,000	
収入合計	18,744,000	0	18,744,000	15,641,152	3,102,848	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,670,000	0	12,670,000	9,653,370	3,016,630	
本俸	7,800,000		7,800,000	7,847,985	△ 47,985	
社会保険料	330,000		330,000	550,344	△ 220,344	
手当計	1,250,000		1,250,000	1,174,699	75,301	
健康診断費	12,000		12,000	2,360	9,640	
勤労者福祉共済掛金	10,000		10,000	5,750	4,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	75,000		75,000	72,163	2,837	
その他	3,193,000		3,193,000	69	3,192,931	
事務費	200,000	0	200,000	1,039,616	△ 839,616	
旅費			0	6,300	△ 6,300	
消耗品費	100,000		100,000	186,414	△ 86,414	
会議随費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	80,000		80,000	16,211	63,789	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	58,408	△ 58,408	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	11,380	△ 1,380	
職員等研修費			0	5,760	△ 5,760	
振込手数料			0	0	0	
リース料	10,000		10,000	1,413	8,587	
手数料			0	550	△ 550	
地域協力費			0	5,500	△ 5,500	
その他			0	747,680	△ 747,680	
事業費	2,280,000	0	2,280,000	162,948	2,117,052	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	2,238,000		2,238,000	162,948	2,075,052	
その他			0	0	0	
管理費	3,120,000	0	3,120,000	4,570,983	△ 1,450,983	
光熱水費	1,200,000		1,200,000	3,004,575	△ 1,804,575	
清掃費	470,000		470,000	471,359	△ 1,359	
機械警備費	60,000		60,000	50,105	9,895	
設備保全費	600,000	0	600,000	965,744	△ 365,744	
空調衛生設備保守	210,000		210,000	137,305	72,695	
消防設備保守	120,000		120,000	127,160	△ 7,160	
電気設備保守	30,000		30,000	80,959	△ 50,959	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	95,275	△ 85,275	
駐車場設備保全費	50,000		50,000	62,632	△ 12,632	
その他保全費	180,000		180,000	462,413	△ 282,413	
共益費	550,000		550,000	0	550,000	
その他	300,000		300,000	79,200	220,800	
修繕費	474,000		474,000	1,432,452	△ 958,452	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	18,744,000	0	18,744,000	16,859,369	1,884,631	
差引	0	0	0	△ 1,218,217	1,218,217	

自主事業費 収入	0	0	0	11,700	△ 11,700	
自主事業費 支出	2,238,000	0	2,238,000	162,948	2,075,052	
自主事業 収支	△ 2,238,000	0	△ 2,238,000	△ 151,248	△ 2,086,752	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「もえぎ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,074,000		29,074,000	29,074,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			6,916,000		6,916,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	6,916,000		6,916,000		6,916,000	
収入合計	41,946,000	0	41,946,000	35,030,000	6,916,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	37,913,002	0	37,913,002	29,392,295	8,520,707	
本俸	18,100,002		18,100,002	14,605,950	3,494,052	
社会保険料	6,480,000		6,480,000	3,930,332	2,549,668	
手当計	11,500,000		11,500,000	9,534,625	1,965,375	
健康診断費	50,000		50,000	33,935	16,065	
勤労者福祉共済掛金	35,000		35,000	25,750	9,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,200,000		1,200,000	1,259,847	△ 59,847	
その他	548,000		548,000	1,856	546,144	
事務費	450,000	0	450,000	424,251	25,749	
旅費	50,000		50,000	6,300	43,700	
消耗品費	170,000		170,000	42,935	127,065	
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	0	50,000	
通信費			0	251,972	△ 251,972	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	150,000		150,000	88,440	61,560	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	3,025	△ 3,025	
職員等研修費	20,000		20,000	4,582	15,418	
振込手数料			0	0	0	
リース料	10,000		10,000	375	9,625	
手数料			0	550	△ 550	
地域協力費			0	5,500	△ 5,500	
その他			0	20,572	△ 20,572	
事業費	2,627,998	0	2,627,998	441,423	2,186,575	
協力医	630,000		630,000	126,000	504,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	1,623,998		1,623,998	81,681	1,542,317	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	147,300	6,700	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000	86,442	133,558	予算:指定額
その他			0	0	0	
管理費	829,000	0	829,000	1,215,058	△ 386,058	
光熱水費	305,000		305,000	798,684	△ 493,684	
清掃費	150,000		150,000	125,297	24,703	
機械警備費	164,000		164,000	13,319	150,681	
設備保全費	90,000	0	90,000	256,706	△ 166,706	
空調衛生設備保守	45,000		45,000	36,498	8,502	
消防設備保守	23,000		23,000	33,801	△ 10,801	
電気設備保守	8,000		8,000	21,518	△ 13,518	
害虫駆除清掃保守	2,000		2,000	25,326	△ 23,326	
駐車場設備保全費	12,000		12,000	16,648	△ 4,648	
その他保全費			0	122,915	△ 122,915	
共益費	120,000		120,000	0	120,000	
その他			0	21,052	△ 21,052	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	41,946,000	0	41,946,000	31,599,027	10,346,973	
差引	0	0	0	3,430,973	△ 3,430,973	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,997,998	0	1,997,998	315,423	1,682,575	
自主事業 収支	△ 1,997,998	0	△ 1,997,998	△ 315,423	△ 1,682,575	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和3年度 もえぎ野地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:もえぎ野地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	7,796	18,083	-10,287	13,500	9,469	4,031	67,861	61,088	6,773
	その他		0	0	475	160	316	400	5,748	-5,348
	事業・負担金収入			0			0	0	19	-19
	受託事業収入			0	475	159	316			0
	拠点区分間繰入金収入			0			0		5,500	-5,500
	その他			0			0	400	229	171
	収入合計(A)	7,796	18,083	-10,287	13,975	9,629	4,346	68,261	66,836	1,425
	支出	人件費	9,125	2,730	6,395	15,861	9,047	6,814	73,975	39,285
事務費		33	2	31	66	33	33	139	138	1
事業費		87	10	77	635	769	-134	15,600	10,287	5,313
管理費		0	0	0	0	0	0	4,598	11,669	-7,071
その他		7,824	9,856	-2,032	0	79	-79	0	3,505	-3,505
利用者負担軽減額		0		0	0		0	0		0
消費税		0		0	0		0	0		0
介護予防プラン委託料		7,824	9,856	-2,032	0		0	0		0
拠点区分間繰入金支出		0		0	0	79	-79	0	3,505	-3,505
その他		0		0	0		0	0		0
支出合計(B)		17,069	12,598	4,471	16,562	9,928	6,634	94,312	64,884	29,428
収支 (A)-(B)	-9,273	5,485	-14,758	-2,587	-299	-2,288	-26,051	1,952	-28,003	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
- 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
- 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
- 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
- 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
- 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ミントの配食	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	包括エリア内の要介護者を対象に、独居高齢者および高齢者世帯の安否確認を目的とする。弁当の配達部分を個人ボランティアが担う。	1:高齢者		要支援要介護者等の見守りを兼ねた、昼食の弁当配達。調理はボランティアグループ「ミントの会」、配達は「もえぎ野配食サポーター」が担う。 ＜第1火曜日＞	11	288
2	親子の広場「てとととおおば」	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に未就園児とその家族を対象に、子育てを世代間で支え、地域での子育てを支援する。また、参加する母親同士の交流の場、育児リフレッシュの場とし、母親支援も行なう。	3:養育者及び乳幼児		親子が一緒に集える広場を実施。親同士のつながりをとおして、育児リフレッシュの機会を提供。子育てを引退したスタッフ、子育て中のスタッフが中心となって広場を運営する。出入り自由、事前申込不要。 ＜第1・2・5月曜日、第2水曜日、第4火曜日＞	48	642
3	布おもちゃ貸出	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	布おもちゃ製作ボランティアグループが布おもちゃを作成する。また、利用者と製作者が交流し、製作者側が利用者のニーズを拾える機会をつくる。	3:養育者及び乳幼児		布おもちゃ製作ボランティアグループが制作した布おもちゃのが地域に還元できるように検討していく。	0	0
4	図書貸出事業	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	施設内に図書コーナーを設け、年齢問わず蔵書の貸出をする。読書の機会・きっかけをつくる。	5:地域		図書の貸し出しと、ボランティアグループに協力のもと、蔵書管理を行う。	12	73
5	あったかネットワーク	H28	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザのエリア(上谷本地区・谷本地区)で活動する人が集まり、この地域の課題を出し合い、それに対するイベントや事業を実施する。	5:地域		福祉教育・啓発活動、見守り、多世代交流の場の開催等、地域課題を共有し、解決策を検討。地域住民や商店会等と協力して、具体的な活動を行う。対象は分野を超えた全住民。	0	0
6	あおば子ども食堂	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所や子どもの貧困等、社会的孤立の現状把握・解決につなぐことを目指す。あおば子ども食堂実行委員会および青葉区社協と共催で実施。尚、同日に他3施設(ふれあい青葉・さつきが丘CP・美しが丘CP)も実施し、区内各エリアの特性をより把握する。	4:子ども・青少年		子ども食堂実行委員会のボランティアによるおやつ配布。参加費は100円。 ＜毎週水曜日＞	5	167
7	フリー学習スペース	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	放課後、学習する場のない小学生・中学生が学習できる環境を整備し提供する。学習をとおして放課後の居場所となるほか、経済的に塾等に通うことのできない児童を支援することを目指す。	4:子ども・青少年		小学生と中学生が自由に自分のペースで学習に取り組むことが可能な学習スペースを開放。学習支援できるボランティアが2名在室し、質問等について対応する。 ＜毎週水曜日＞	37	83
8	もえぎ野茶屋	H30	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	上谷本・谷本地区および周辺に在住で、外出の機会が少ない概ね65歳以上の高齢者の交流を目的とする。また、ケアプラザ登録団体にボランティア活動等の協力をしてもらい、団体の福祉保健活動を発展させるきっかけの場としても活用する。	1:高齢者		自由に過ごす「お茶会」、講師を迎えて交流しながら行う「体操」の2部制の社会的交流の場を提供する。また、参加者のニーズ把握や地域情報提供の場とする。事前申込不要。 ＜第2水曜日＞	12	129
9	子ども無料ヘアカット	H31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	専門の美容師にカットしてもらう機会のない児童、夕方を独りで過ごす児童や、障害児を対象に、ヘアカットの場を提供し、地域の児童支援を目指す。	4:子ども・青少年		子どもを対象にした無料ヘアカット。事前予約制。 ＜隔月1回火曜日＞	0	0
10	車いすレクダンス体験教室	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	高齢化により担い手が不足している登録団体の、新規担い手発掘を目的とした。	5:地域		認定NPO法人車椅子レクダンス普及協会による、車椅子レクダンスの体験。	0	0
11	もえぎ野まつり(仮)	H9	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	より幅広い世代の地域住民にセンターを利用してもらう為の周知を目的として実施。プログラム全体において、地区社協等の協力を得ながら、地域と共に行う事業と位置づけている。	5:地域		地域組やケアプラザの登録団体等によるバザーや展示ブース、模擬店等を実施。また、運営にはボランティアの協力も得る。地域の薬局やクリニック等、民間団体の協力を得て、健康測定や虫歯予防の啓発を行う。	0	0
12	かいこの知恵袋講座(旧介護者のつどい)	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	在宅で介護を行っている方を対象に、介護に関する情報・役立つ知識等を知ることや介護者同士がつながり通じて、孤独や孤立することなく社会とつながり介護に向き合うことを目的とする。	5:地域		介護に役立つ介護者向け講座と交流の場。介護者が参加しやすい曜日を固定せず開催。隔月開催。	5	21
13	キャラバンメイト連絡会	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域向け認知症サポーター養成講座の内容を検討し、意見交換を行うことでキャラバンメイトの自主性や意欲を引き出す、	5:地域		キャラバンメイト間の意見交換、認知症サポーター養成講座内容の検討。認知症サポーター養成講座開催前に実施するため四半期に1回実施予定。	1	6
14	認知症サポーター養成講座	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士で認知症について理解し、見守りあえる関係を作れるようにするため、認知症の普及啓発や利用促進も目的とする。	5:地域		小・中学校、高齢者施設、地域住民、企業を対象に行う。年2回上下半期各1回実施予定。	2	116
15	認知症カフェ	R3	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の方やその家族が気軽に立ち寄り地域の人たちがつながりを持つきっかけづくりの場となることを目的とする。	5:地域		地域の民間のカフェと連携して実施予定。今期は試行的に年度内1回開催する。	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	わたしノート書き方講座	H29	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートの必要性とともに遺言・成年後見制度にもついては伝えることで、エンディングノート、遺言・成年後見制度の普及啓発を目的とする。	5:地域		区内の包括と共同で開催する。専門職による遺言、税年後見制度の講座包括職員によるエンディングノートの説明。書き方の講話。年度中に1回を予定。	1	4
17	権利擁護講座	H24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民に対して必要と思われる内容について権利擁護講座を実施することで、トラブル防止や自己決定しやすくなるよう、啓発を行う。	5:地域		・遺言・相続・成年後見講座 ・消費者被害防止等、地域の実情に応じた講座開催を行う。 半年に1回実施予定。	0	0
18	広報紙「ファイトもえぎ野」発行	H9	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザおよび老人福祉センター横浜市ユートピア青葉の事業周知や地域情報を紹介する。	5:地域		町内会および近隣の公共施設・クリニック等へ回覧・配布。 <年6回、隔月発行>	6	12,000
19	利用登録団体交流会	H12	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	ケアプラザに利用登録をしている団体対象に、団体間の交流のきっかけづくり、当施設また本会への理解促進・啓発、より利用しやすいセンターづくりを目的とする。	1:高齢者		年1回開催予定	0	0
20	地域で見守り～教えてまちの先生～(仮称)	R3	7:共催（1と2と3）	1:優先的に取り組み	今まで地域活動に参加したことのない地域住民・団体が地域活動に興味をもち参加するきっかけづくりを目的とする。	5:地域		地域住民が得意分野を活かした講師になり地域住民参加型の地域理解講座。	0	0
21	ウォーキングじょうずはげんき上手(仮称)	R3	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	コロナ禍でも気軽に取り組むことのできる「ウォーキング」をツールに介護予防のきっかけづくりと仲間づくりがなされ、継続した取組につながることを目的とする。	1:高齢者		当ケアプラザで作成したウォーキングのチラシをもとに地域ケアプラザから遠方の地域で行う介護予防8回連続講座	8	121
22	もえぎ野ハマトレ講座	R3	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	「ハマトレ」をツールに介護予防のきっかけづくりと仲間づくりがなされ、継続した取組につながることを目的とする。	1:高齢者		介護予防普及啓発事業。12回連続講座。老人福祉センターユートピア青葉と共催で開催。	12	173
23	はじめのいっぽらくらくスマートフォン講座	R3	6:共催（2と3）	1:優先的に取り組み	コロナ禍でも様々な情報をタイムリーにキャッチでき、孤立せず社会とつながることで安心した生活ができることを目的とする。	1:高齢者		スマートフォンの基本操作講座。民間企業と共催で実施。	0	0
24	～知ることからはじめよう～ 障害理解講座	R3	4:共催（1と2）	1:優先的に取り組み	「障害者とともに」をテーマに障害者理解を深めることで、地域の見守りつながりづくりを目的とする。	5:地域		基幹相談センター・あおば支援学校等関係機関と連携し開催。当事者理解講座。年度内1回以上開催。	0	0
25	時代に応じたつながりづくり ボランティア担い手講座 (仮称)	R3	7:共催（1と2と3）	2:発展させるねらい	もえぎ野エリアで関心の高い「食支援」の理解啓発を行い、食支援の担い手の発掘を目的とする。	5:地域		食支援についての理解・食支援の実際・食支援に携わるの3回連続講座 区社協と連携し実施する。	0	0